

令和4年度

安曇野市一般会計予算（案）の概要

財政部 財政課



# 令和4年度 一般会計予算（案）の概要

## ① 予算編成の基本方針

### 【基本方針の考え方】

令和4年度は、市政運営の根幹を成す「第2次総合計画 基本構想 前期基本計画」の最終計画年度となります。そのため、これまでの進捗状況を十分に検証すると共に、計画に示す基本施策の確実な実施により、安曇野市が目指す将来都市像「北アルプスに生まれ 共に響きあう 田園産業都市 安曇野」の実現に向け、その成果と課題を後期基本計画へと繋げる必要があります。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大の状況が不透明のなか、急速に変化する社会情勢を捉えつつ、市民ニーズへの的確な対応を核とし、限られた財源をより効率的・効果的に分配することが必要となります。このことから、持続可能な財政基盤を維持しつつ、安曇野市の魅力を最大限発揮し得る効果的な予算編成が必要となります。

よって予算編成にあたっては、市財政計画で示す財源配分を基礎とするなか、第2次総合計画、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく事業成果や数値的目標の達成を目指し、職員一人ひとりが創意工夫を持って貴重な財源の有効活用を図り魅力ある安曇野市の発展に向けて全力を傾ける方針です。

## ② 予算（案）の総額

令和4年度当初予算(案)額 426億7,000万円  
(内、借換債分 9億1,570万円)

令和3年度当初予算額 411億円

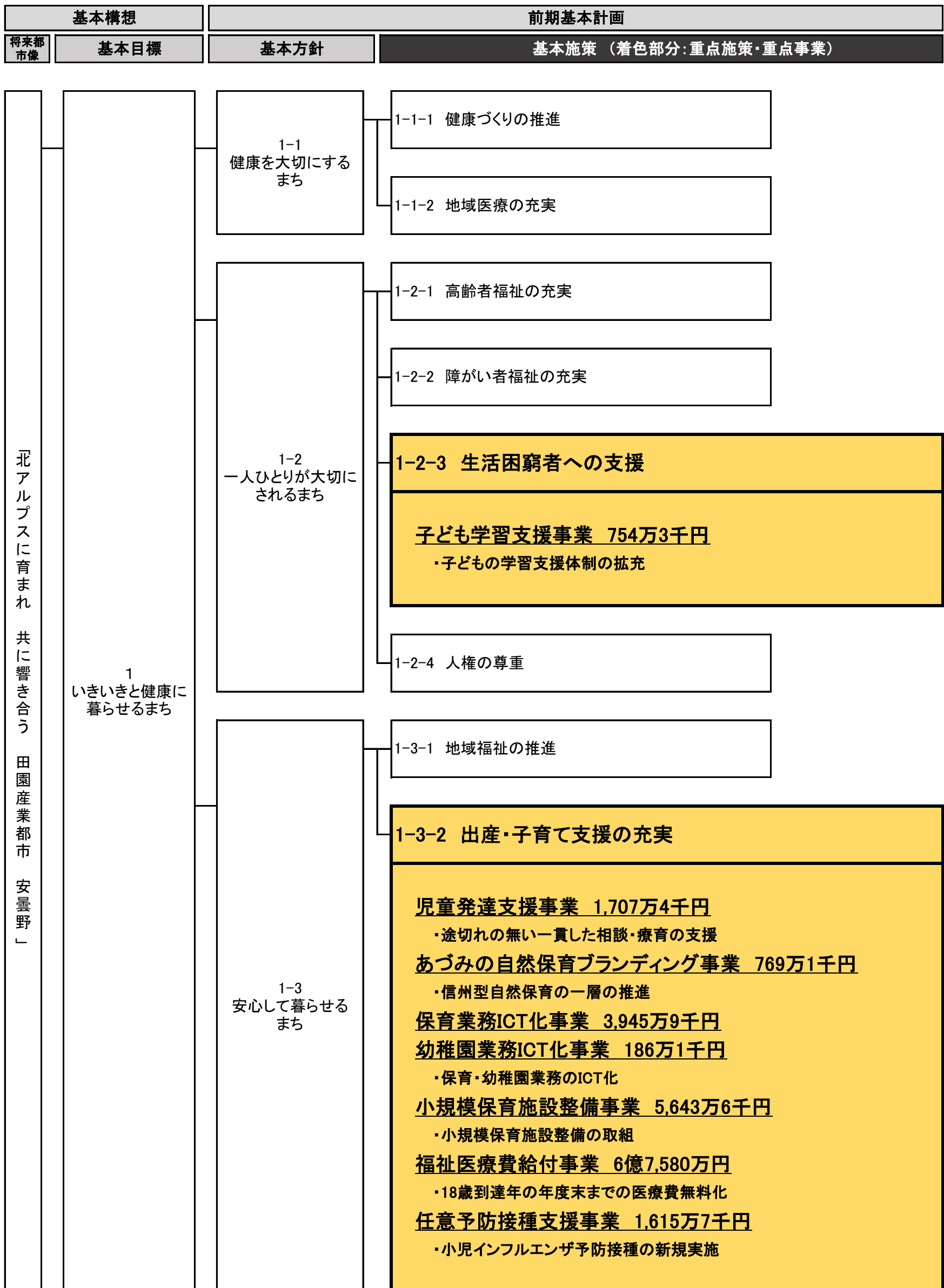
対前年度 15億7,000万円増  
(3.8%増)

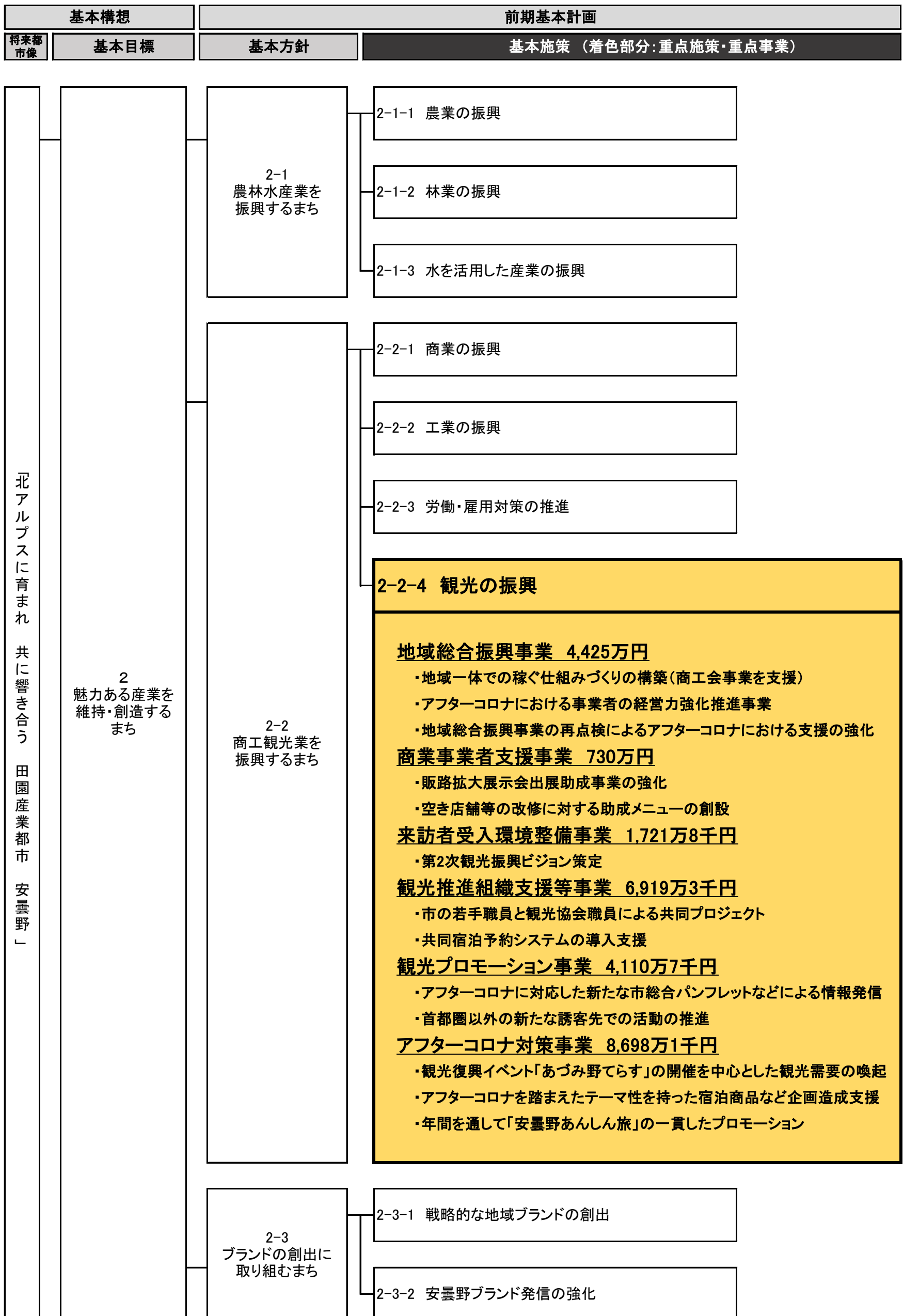
### ③ 令和4年度重点事業

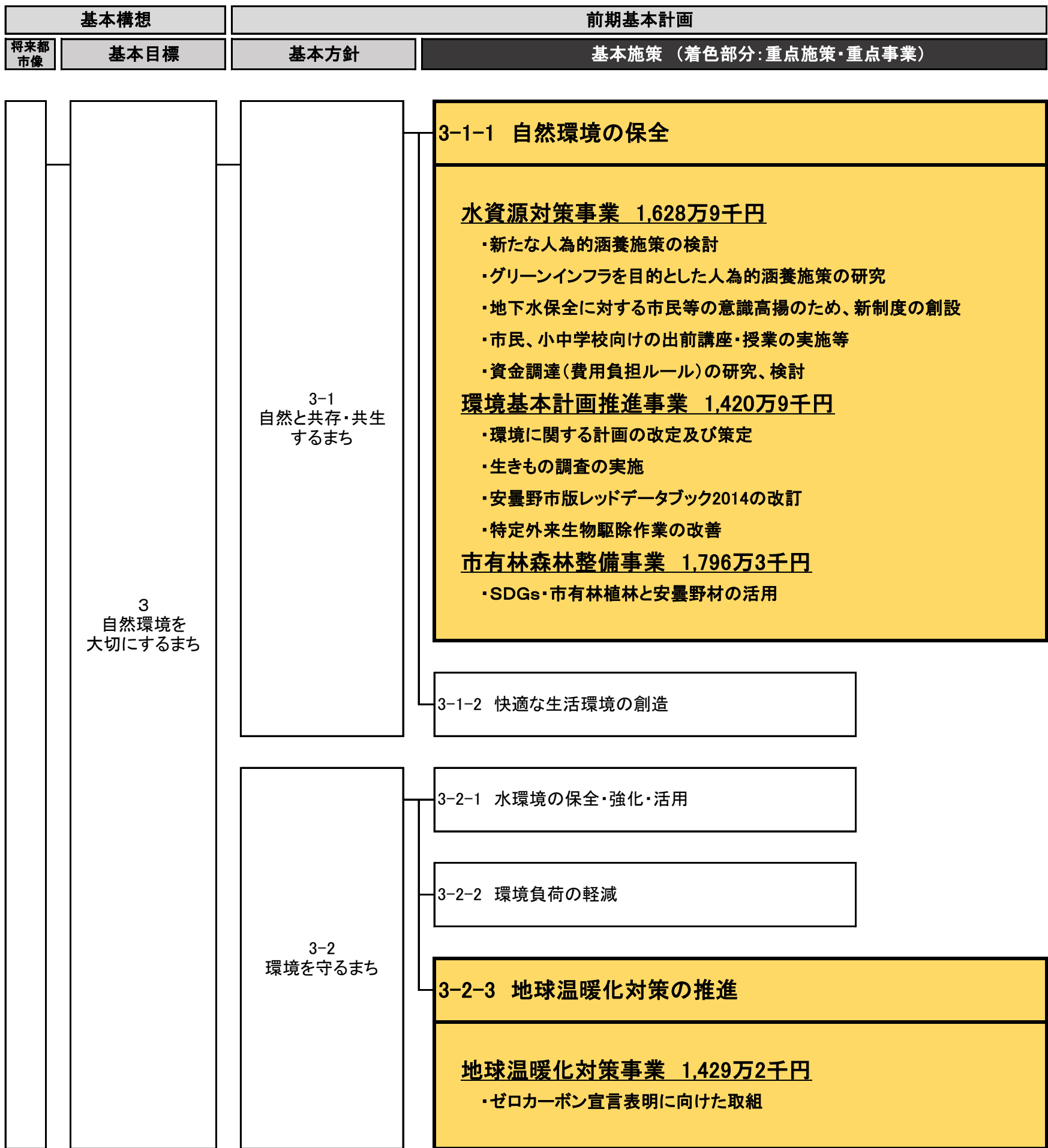
総合計画の基本構想の実現に向け策定した「実施計画(2022-2024)」における令和4年度に取組む重点施策とその推進のための重点事業(具体的な取組)を以下に示します。

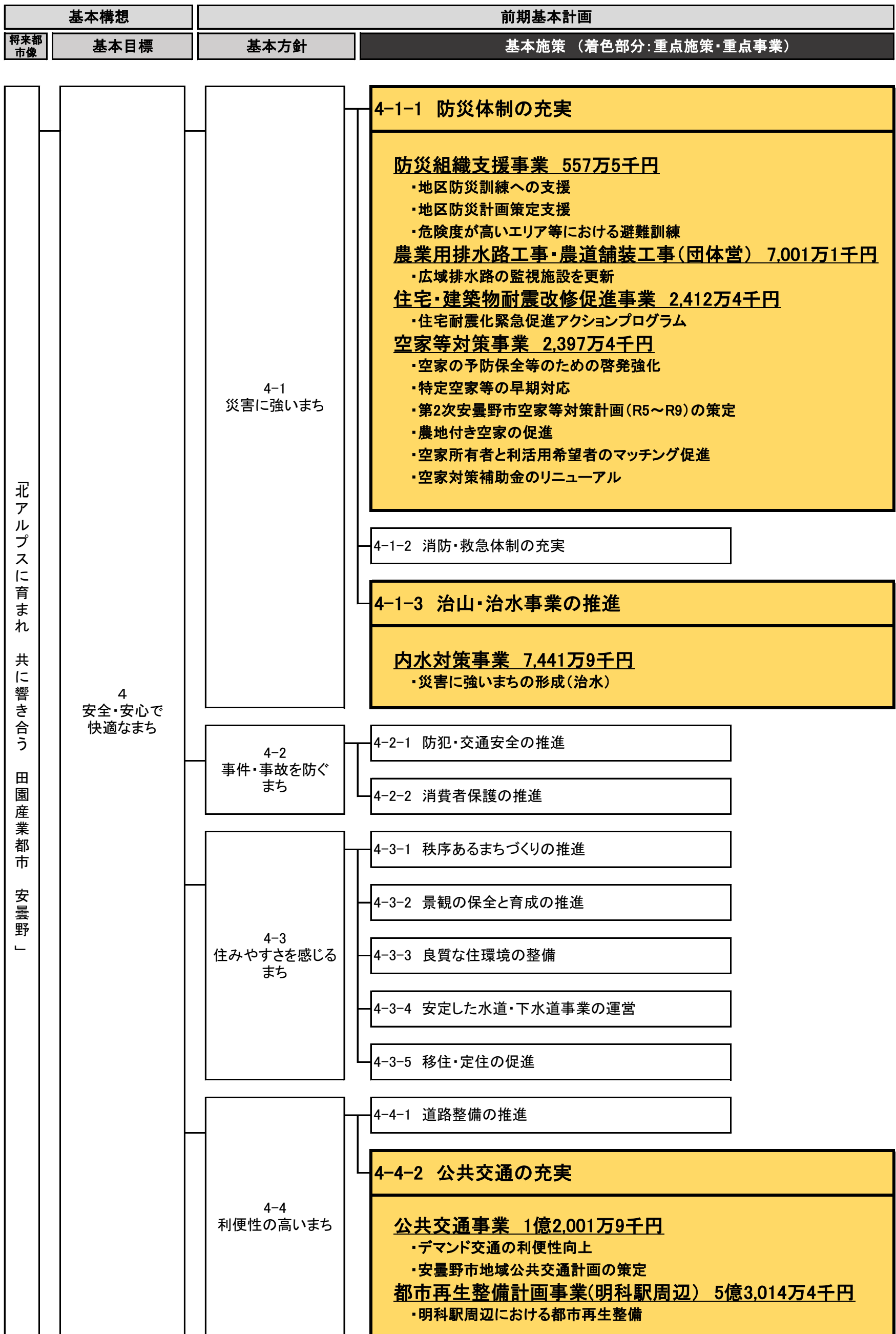
※予算額は重点事業以外の取組を含めた総事業費となります

基本構想		前期基本計画	
将来都市像	基本目標	基本方針	基本施策 (着色部分:重点施策・重点事業)
「北アルプスに生まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野」	計画の実現に向けて	基本計画の推進に当たっての経営方針	方針1 協働によるまちづくりの推進
			<b>方針2 広報・広聴の充実</b>  <b>広報公聴事業 3,448万8千円</b> ・広報あづみのデザインのリニューアル ・SNSを活用した広報の充実 ・グループ公募型の市政懇談会の開催
			方針3 地域情報化の推進
			<b>方針4 質の高い行政経営の推進</b>  <b>行財政改革大綱・実施計画進行管理事業 13万7千円</b> ・組織体制の強化 <b>公共施設管理方針調整事業 15万2千円</b> ・公共施設の適正管理 <b>総合計画等策定事業 863万1千円</b> ・第2次総合計画 基本構想・後期基本計画の策定 <b>DX推進事業 3,715万9千円</b> ・行政手続きのオンライン化 ・基幹系システム標準化・共通化に伴う文字同定作業 ・業務量調査、業務分析・業務フロー可視化 ・キャッシュレス決済推進 ・外部人材の活用 <b>マイナンバーカード交付促進事業 1,897万2千円</b> ・マイナンバー交付促進のための「支所」出張申請受付 ・マイナンバー交付促進のための「企業」出張申請受付 ・マイナンバー交付促進のための「商業施設」出張申請受付 ・安曇野市職員の取得促進 ・マイナンバーカード交付体制の整備
			方針5 健全財政の堅持

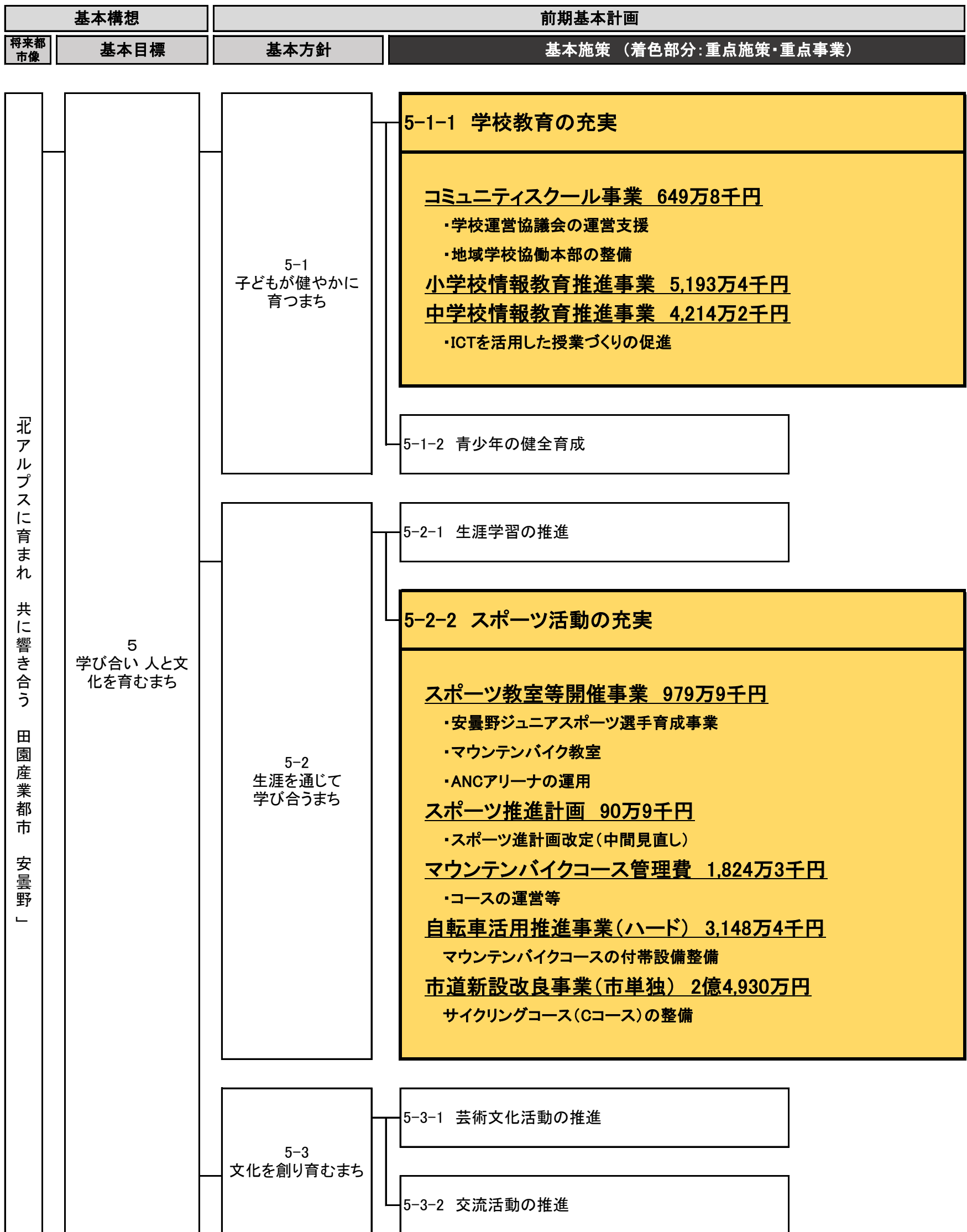












## 歳入・歳出予算の概要

### 1 歳入

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>市税</b>	<b>112億2,566万1千円</b>	<b>106億6,636万6千円</b>	<b>5億5,929万5千円</b>	<b>5.2%増</b>
主な計上額				
	個人市民税		42億3,080万円	7,920万円
	法人市民税		7億5,050万円	2億5,010万円
	固定資産税		53億3,566万1千円	1億8,959万5千円
	軽自動車税		3億7,730万円	2,500万円
	市たばこ税		4億8,100万円	100万円
	入湯税		5,040万円	1,440万円
<b>地方譲与税</b>	<b>5億1,872万4千円</b>	<b>4億7,156万4千円</b>	<b>4,716万円</b>	<b>10.0%増</b>
主な計上額				
	地方揮発油譲与税		1億2,000万円	900万円
	自動車重量譲与税		3億7,600万円	3,300万円
	森林環境譲与税		2,272万4千円	516万円
<b>地方消費税交付金</b>	<b>22億100万円</b>	<b>20億2,200万円</b>	<b>1億7,900万円</b>	<b>8.9%増</b>
主な増減要因				
	消費動向見込みによる			
<b>環境性能割交付金</b>	<b>4,500万円</b>	<b>3,500万円</b>	<b>1,000万円</b>	<b>28.6%増</b>
主な増減要因				
	交付実績から見込額を算定した結果による			
<b>地方特例交付金</b>	<b>1億1,400万円</b>	<b>2億4,700万円</b>	<b>△1億3,300万円</b>	<b>△53.8%</b>
主な計上額				
	個人住民税減収補填特例交付金		1億1,400万円	2,500万円
<b>地方交付税</b>	<b>113億5,000万円</b>	<b>104億円</b>	<b>9億5,000万円</b>	<b>9.1%増</b>
主な計上額				
	普通交付税		107億5,000万円	9億5,000万円
	特別交付税		6億円	0円
<b>分担金及び負担金</b>	<b>2億9,677万9千円</b>	<b>2億8,321万5千円</b>	<b>1,356万4千円</b>	<b>4.8%増</b>
主な計上額				
	土地改良事業地元分担金		610万2千円	196万2千円
	児童クラブ負担金		4,535万6千円	935万6千円
	保育児童保育料		1億7,510万7千円	△692万5千円
	道路復旧費原因者負担金		3,000万円	0円
<b>国庫支出金</b>	<b>43億3,703万円</b>	<b>41億6,208万4千円</b>	<b>1億7,494万6千円</b>	<b>4.2%増</b>
主な計上額				
	自立支援給付費負担金		7億8,076万6千円	5,244万円
	生活保護費国庫負担金		5億3,512万8千円	660万3千円
	児童手当国庫負担金		9億8,345万7千円	△1,897万5千円
	子どものための教育保育給付費負担金		2億9,469万5千円	3,300万5千円
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金		1億4,554万3千円	△1億1,166万3千円
	地方創生推進交付金		3,915万6千円	1,676万6千円
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金		1億3,981万円	7,774万4千円
	道路改良費補助金		1億3,324万2千円	△5,698万3千円
	都市再生整備計画事業		1億9,300万円	1,660万円
	公営住宅等整備事業補助金		9,198万9千円	8,765万9千円

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>県支出金</b>	<b>24億9,913万9千円</b>	<b>24億4,060万4千円</b>	<b>5,853万5千円</b>	<b>2.4%増</b>
<b>主な計上額</b>				
	子どものための教育保育給付費負担金		1億4,734万7千円	1,650万2千円
	自立支援給付費負担金		3億9,038万3千円	2,622万円
	児童手当県費負担金		2億1,641万8千円	△339万3千円
	保険基盤安定負担金		2億6,805万9千円	△1,076万5千円
	後期高齢者医療保険基盤安定負担金		2億1,873万3千円	2,975万3千円
	福祉医療給付事業補助金		2億2,859万9千円	1,076万2千円
	子ども子育て支援交付金		4,681万3千円	902万9千円
	森林健全化推進事業補助金		7,218万1千円	△31万9千円
	多面的機能支払推進交付金		2億2,312万円	577万3千円
	県民税徴収事務委託金		1億5,300万円	△100万円
	県知事選挙委託金		5,618万円	皆増
	参議院議員選挙委託金		6,099万5千円	304万9千円
<b>寄附金</b>	<b>3億2千円</b>	<b>3億500万2千円</b>	<b>△500万円</b>	<b>△1.6%</b>
<b>主な計上額</b>				
	ふるさと寄附金		3億円	△500万円
<b>繰入金</b>	<b>19億8,050万7千円</b>	<b>26億3,353万4千円</b>	<b>△6億5,302万7千円</b>	<b>△24.8%</b>
<b>主な基金の繰入額</b>				
	財政調整基金の繰入（財源調整のため）		6億3,238万9千円	1億2,108万1千円
	減債基金の繰入（償還金財源のため）		3億円	△1億円
	公共施設整備基金の繰入（施設整備のため）		2億円	△5億4千万円
<b>その他</b>				
	地域振興基金繰入金	1億3,070万円		
	（区交付金、つながりひろがる地域づくり事業補助金、地区公民館補助金）			
	堀金観光開発基金繰入金	4,562万7千円		
	福祉基金繰入金	4,000万円		
	ふるさと寄附基金繰入金	6億円		ほか
<b>市債</b> （うち借換債）	<b>38億1,800万円</b> <b>（9億1,570万円）</b>	<b>38億6,180万円</b> <b>（5億5,640万円）</b>	<b>△4,380万円</b> <b>（3億5,930万円）</b>	<b>△1.1%</b>
<b>主な計上額</b>				
○旧合併特例事業債（19億8,080万円）				
	福祉センター事業	1億5,290万円	市道新設改良事業	2億8,730万円
	保育所建設事業	3億8,380万円	市道修繕事業	7,650万円
	消防団詰所統廃合事業	5,450万円	施設除却事業（体育施設）	1億540万円
			借換債（旧合併特例事業債）	9億1,570万円
				ほか
○公共事業等債（3億5,260万円）				
	公営住宅建設事業	6,330万円	都市再生整備計画事業	2億7,560万円
				ほか
○その他（14億8,460万円）				
	施設整備事業（民生債）	3億2,180万円	道路橋梁維持事業	4,000万円
	防災基盤整備事業	7,700万円	除雪融雪事業	2,410万円
	内水対策事業	7,440万円	都市公園事業（長寿命化）	3,230万円
				ほか
○臨時財政対策債 9億円（対前年 △7億6,400万円）				

## 2 目的別歳出

新…新規事業、重…重点事業、強…一部強化事業

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>議会費</b>	<b>2億4,424万4千円</b>	<b>2億4,433万4千円</b>	<b>△9万円</b>	<b>0</b>
<b>主要な事業（主な内容）</b>				
	議員報酬、手当		1億3,422万1千円	249万9千円
	議員共済納付金		3,088万9千円	△151万2千円
	会議録調製業務		872万9千円	0円
区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>総務費</b>	<b>45億2,534万4千円</b>	<b>44億8,831万4千円</b>	<b>3,703万円</b>	<b>0.8%増</b>
<b>主要な事業（主な内容）</b>				
	一般管理費		8億7,772万6千円	△1,474万円
	寄附採納事務		4億3,271万7千円	△50万2千円
重	公共施設管理方針調整事業		15万2千円	△3万6千円
強	職員管理総務費		8億6,236万1千円	2,093万9千円
強	職員勤務管理事業		201万7千円	2万3千円
強	人権啓発費		562万3千円	240万7千円
重・強	総合計画等策定事業		863万1千円	842万1千円
重	自転車活用推進事業（ハード）		3,148万4千円	1,818万6千円
強	国際友好交流事業		491万6千円	442万2千円
重・強	公共交通事業		1億2,001万9千円	3,099万2千円
重・強	広報公聴事業		3,448万8千円	6万6千円
	インターネット広報事業		702万7千円	17万9千円
重	行財政改革大綱・実施計画進行管理事業		13万7千円	1万1千円
重・強	D X推進事業		3,715万9千円	皆増
新	就業構造基本調査費		175万3千円	皆増
新	直焚吸収式冷温水発生機大規模修繕事業		603万4千円	皆増
	区等地域力向上事業		1億2,152万7千円	348万3千円
新・重	マイナンバーカード交付促進事業		1,897万2千円	皆増
重	水資源対策事業		1,628万9千円	517万3千円
	堀金支所空調機改修事業		1億462万円	1億189万2千円
新	参議院議員選挙費		6,295万1千円	皆増
新	県知事選挙費		5,732万9千円	皆増
新	県議会議員選挙費		908万4千円	皆増
区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>民生費</b>	<b>144億2,757万8千円</b>	<b>139億4,571万2千円</b>	<b>4億8,186万6千円</b>	<b>3.5%増</b>
<b>主要な事業（主な内容）</b>				
重	福祉医療費給付事業		6億7,580万円	6,034万3千円
新	三郷福祉センター改修事業		1億6,147万6千円	皆増
新	明科総合福祉センター高圧受電設備更新事業		2,870万5千円	皆増
	自立支援給付事業		16億1,387万4千円	1億556万2千円
	障害児通所支援給付事業		3億7,962万円	1億236万円
重・強	児童発達支援事業		1,707万4千円	256万3千円
重・強	子ども学習支援事業		754万3千円	248万1千円
	生活保護費給付事業		6億6,370万4千円	850万4千円
	児童手当給付事業		14億1,697万3千円	△2,577万8千円
	児童扶養手当給付事業		3億1,750万8千円	△1,257万3千円
新	明科北認定こども園園庭改修工事		772万1千円	皆増
	公立認定こども園建設事業 (三郷西部、三郷東部)		7億3,107万3千円	4億9,340万9千円
	公立認定こども園管理費		15億8,199万9千円	4,456万7千円
	公立認定こども園給食運営費		3億8,250万5千円	△677万7千円
	子どものための教育・保育給付費		6億2,612万6千円	5,331万8千円
新・重	保育業務ICT化事業		3,945万9千円	皆増
新・重	あづみの自然保育ブランディング事業		769万1千円	皆増
	介護保険特別会計繰出金		14億4,148万8千円	2,260万4千円
	国保会計繰出金		6億1,923万2千円	△3,559万3千円
	後期高齢者医療事業		13億7,892万2千円	7,030万4千円
	児童館運営事業（民間委託事業）		2億9,850万9千円	7,285万3千円
新	豊科児童館整備事業		27万3千円	皆増

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
衛生費	25億2,056万4千円	25億89万5千円	1,966万9千円	0.8%増
主要な事業（主な内容）				
	重 環境基本計画推進事業		1,420万9千円	971万2千円
	重 地球温暖化対策事業		1,429万2千円	33万円
	環境衛生総務費		1億9,066万7千円	△347万6千円
	重 空家等対策事業		2,397万4千円	44万2千円
	廃棄物収集運搬事業		3億6,494万円	407万8千円
	穂高広域施設組合事業		3億9,455万9千円	△5,523万4千円
	新 最終処分場跡地利用整備事業		1,028万7千円	皆増
	不妊・不育症治療費助成事業		2,161万8千円	52万4千円
	予防接種事業		3億4,607万5千円	5,720万円
	新・重 任意予防接種支援事業		1,615万7千円	皆増
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業		1億3,981万円	7,774万4千円
	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業		1億4,565万6千円	△1億1,155万円
	妊婦・乳児一般健康診査事業		7,626万6千円	337万8千円
	新 豊科保健センター施設改修事業		775万7千円	皆増
	成人検診事業		8,875万2千円	△14万3千円
	健康増進事業		1,758万9千円	275万8千円

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
労働費	6,028万3千円	6,017万6千円	10万7千円	0.2%増
主要な事業（主な内容）				
	勤労者支援事業		5,280万円	0円
	ふるさとハローワーク管理事業		310万2千円	10万7千円
	安曇野市勤労者互助会運営事業		425万円	0円

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
農林水産業費	14億8,269万7千円	15億1,542万1千円	△3,272万4千円	△2.2%
主要な事業（主な内容）				
	環境保全型農業推進支援事業		347万2千円	1万8千円
	市農業振興作物等推進事業		6,221万9千円	380万9千円
	畜産農家支援事業		490万6千円	△639万5千円
	農産物直売所・加工所等運営事業		2,604万9千円	310万3千円
	ファインビュー室山改修事業		888万1千円	△1,823万4千円
	ほりで一ゆ〜改修事業		4,585万5千円	△1,399万5千円
	担い手・集落支援事業		2,469万5千円	△140万4千円
	中山間地域直払事業		1,587万円	△57万2千円
	農業用水路維持管理負担金（国営造成）		1,092万1千円	79万円
	農地保全活動交付金（多面的機能支払）		2億9,768万6千円	770万7千円
	農業施設維持工事（市単）		4,452万9千円	407万7千円
	重 農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）		7,001万1千円	4,290万5千円
	有害鳥獣駆除対策事業		2,423万円	△209万7千円
	強 長峰山森林体験交流センター事業		1,601万3千円	205万9千円
	松くい虫防除対策事業		1億4,697万5千円	432万7千円
	重・強 市有林森林整備事業		1,796万3千円	1,450万9千円
	林道重点整備・維持管理事業		3,393万1千円	97万3千円
	強 農業委員会事業		8,974万1千円	△357万8千円

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>商工費</b>	<b>34億6,407万8千円</b>	<b>34億3,611万1千円</b>	<b>2,796万7千円</b>	<b>0.8%増</b>
主要な事業（主な内容）				
	重 地域総合振興事業		4,425万円	500万円
	新 インター東駐車場管制機器更新事業		644万6千円	皆増
	重 商業事業者支援事業		730万円	642万6千円
	制度資金貸付事業		25億2,744万1千円	△7,302万5千円
	しごと創出事業		2,940万8千円	△129万3千円
	企業助成事業		2億6,315万2千円	2,306万6千円
	強 企業サポート事業（食品流通系）		606万7千円	159万3千円
	企業サポート事業（工業系）		2,603万5千円	523万円
	安曇野ブランド創出事業		279万8千円	28万6千円
	重・強 来訪者受入環境整備事業		1,721万8千円	271万8千円
	重・強 観光推進組織支援等事業		6,919万3千円	1,111万8千円
	重・強 観光プロモーション事業		4,110万7千円	819万5千円
	新・重 アフターコロナ対策事業		8,698万1千円	皆増
	登山道等整備事業		1,988万円	257万8千円
	観光施設公園管理事業		3,017万4千円	△17万円

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>土木費</b>	<b>51億854万1千円</b>	<b>49億217万8千円</b>	<b>2億636万3千円</b>	<b>4.2%増</b>
主要な事業（主な内容）				
	重 内水対策事業		7,441万9千円	6,862万2千円
	重 市道新設改良事業（市単独）		2億4,930万円	8,975万2千円
	市道新設改良事業（合併特例債）		1億8,930万円	△1億2,070万円
	市道新設改良事業（交付金）		2億4,647万4千円	△1,352万6千円
	新 市道新設改良事業（松糸道路関連）		750万円	皆増
	強 河川改修事業		1,520万円	640万円
	強 道路維持作業車整備事業		454万4千円	153万2千円
	強 道路橋梁維持事業		2億7,971万6千円	248万6千円
	強 除雪融雪事業		1億5,600万2千円	3,014万1千円
	強 交通安全施設整備事業		3,010万円	460万円
	強 河川維持事業		2,926万円	848万5千円
	新 立地適正化計画策定業務		456万5千円	皆増
	新 駅周辺整備事業（市単）		280万円	皆増
	重 都市再生整備計画事業（明科駅周辺）		5億3,014万4千円	1億3,799万1千円
	新 潮雨水ポンプ施設修繕事業		2,583万7千円	皆増
	公園施設長寿命化事業		9,404万2千円	△7,982万2千円
	重 住宅・建築物耐震改修促進事業		2,412万4千円	217万4千円
	公営住宅整備事業		3億4,448万1千円	3億2,591万9千円
	下水道事業繰出金		18億5,000万円	△5,808万円
	豊科南部総合公園管理運営事業		8,530万円	4,381万8千円

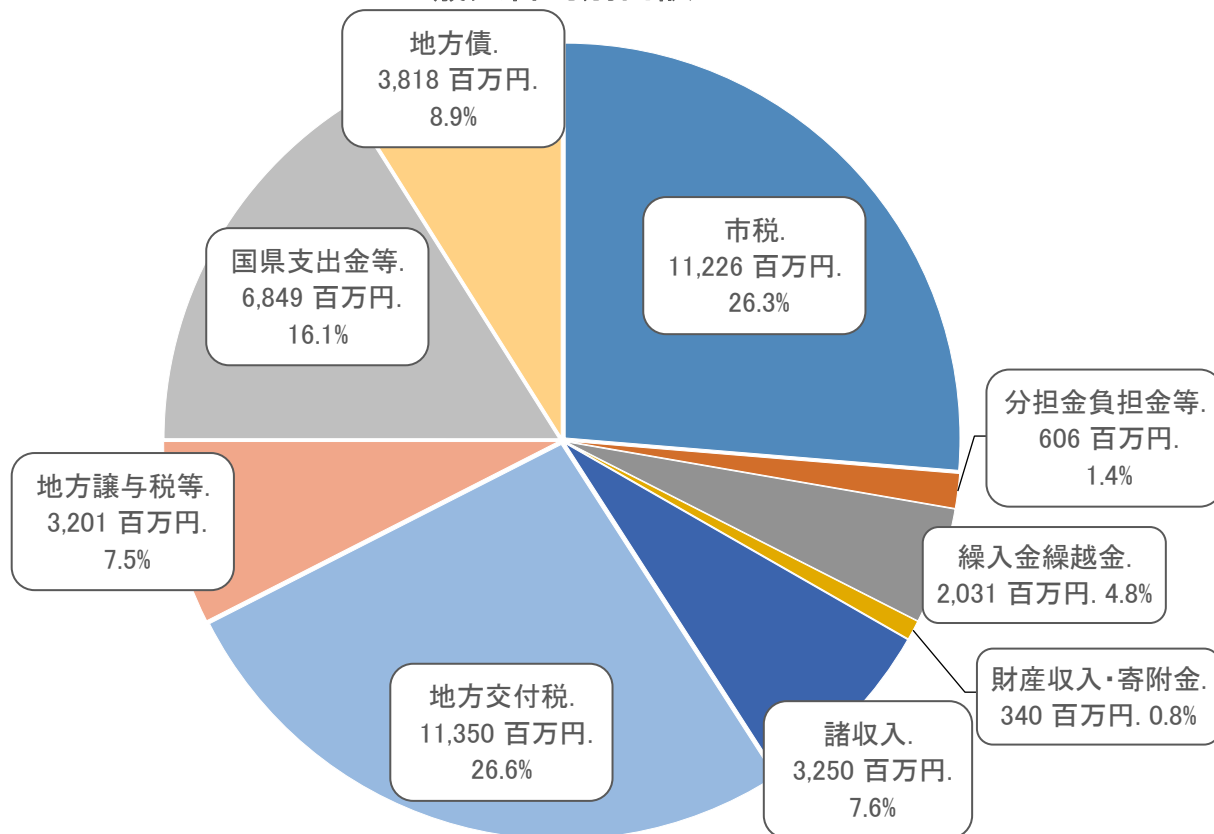
区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>消防費</b>	<b>14億9,227万2千円</b>	<b>14億7,518万1千円</b>	<b>1,709万1千円</b>	<b>1.2%増</b>
主要な事業（主な内容）				
	新 防災行政無線設備新設・更新事業		7,146万4千円	皆増
	重 防災組織支援事業		557万5千円	△9万5千円
	常備消防負担金事業		9億9,343万8千円	△1億811万4千円
	強 非常備消防運営事業		1億3,885万4千円	1,024万6千円
	消防団詰所更新・統廃合事業		6,050万円	4,479万8千円

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>教育費</b>	<b>35億9,938万5千円</b>	<b>32億4,172万3千円</b>	<b>3億5,766万2千円</b>	<b>11.0%増</b>
	<b>主要な事業（主な内容）</b>			
	新・重 幼稚園業務ICT化事業		186万1千円	皆増
	新 豊科東小学校施設改修事業		917万4千円	皆増
	強 三郷小学校施設改修事業		3,349万1千円	1,836万6千円
	強 学校システム管理事業		3,695万3千円	△1,460万7千円
	重・強 コミュニティスクール事業		649万8千円	△143万7千円
	重・強 小学校情報教育推進事業		5,193万4千円	△8,067万7千円
	重・強 中学校情報教育推進事業		4,214万2千円	△350万1千円
	給食センター総務費		6億5,561万7千円	4億8,134万3千円
	強 学校給食費会計公会計化事業		221万4千円	33万5千円
	新 生涯学習推進計画		88万1千円	皆増
	新 黒沢洞合自然公園整備事業		27万3千円	皆増
	新・重 スポーツ推進計画		90万9千円	皆増
	重・強 スポーツ教室等開催事業		979万9千円	150万1千円
	重 社会体育施設管理費		8,446万2千円	△996万7千円
	新 豊科武道館剣道場解体工事		190万3千円	皆増
	新・重 マウンテンバイクコース管理費		1,824万3千円	皆増
	重 芸術教育普及事業		651万5千円	224万円
	新 豊科近代美術館大規模修繕工事事業		868万円	皆増
	新 田淵行男記念館施設整備事業		4,035万円	皆増
	市誌編さん事業		342万9千円	242万9千円
	図書館資料収集事業		2,750万1千円	448万5千円
区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>災害復旧費</b>	<b>150万円</b>	<b>150万円</b>	<b>0千円</b>	<b>0</b>
	<b>主要な事業（主な内容）</b>			
	災害復旧事業		150万円	0円
区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減額	増減率%
<b>公債費</b>	<b>56億9,351万4千円</b>	<b>52億3,845万5千円</b>	<b>4億5,505万9千円</b>	<b>8.7%増</b>
	<b>主要な事業（主な内容）</b>			
	長期借入金償還元金		55億8,125万円	4億9,170万7千円
	（上記のうち、H24年度地方債借換分	9億1,570万円）		
	長期借入金償還利子		1億1,076万4千円	△3,664万8千円

# 歳入

款	歳入項目	令和4年度(千円)	令和3年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	市税	11,225,661	10,666,366	559,295	5.2
02	地方譲与税	518,724	471,564	47,160	10.0
03	利子割交付金	8,000	7,000	1,000	14.3
04	配当割交付金	47,000	45,000	2,000	4.4
05	株式等譲渡所得割交付金	76,000	51,000	25,000	49.0
06	法人事業税交付金	154,000	112,000	42,000	37.5
07	地方消費税交付金	2,201,000	2,022,000	179,000	8.9
08	ゴルフ場利用税交付金	37,000	32,000	5,000	15.6
09	環境性能割交付金	45,000	35,000	10,000	28.6
10	地方特例交付金	114,000	247,000	△133,000	△53.8
11	地方交付税	11,350,000	10,400,000	950,000	9.1
12	交通安全対策特別交付金	12,880	12,880	0	0.0
13	分担金及び負担金	296,779	283,215	13,564	4.8
14	使用料及び手数料	309,040	304,314	4,726	1.6
15	国庫支出金	4,337,030	4,162,084	174,946	4.2
16	県支出金	2,499,139	2,440,604	58,535	2.4
17	財産収入	40,278	42,369	△2,091	△4.9
18	寄附金	300,002	305,002	△5,000	△1.6
19	繰入金	1,980,507	2,633,534	△653,027	△24.8
20	繰越金	50,000	50,000	0	0.0
21	諸収入	3,249,960	2,915,268	334,692	11.5
22	市債	3,818,000	3,861,800	△43,800	△1.1
	計	42,670,000	41,100,000	1,570,000	3.8

## 歳入目的別内訳



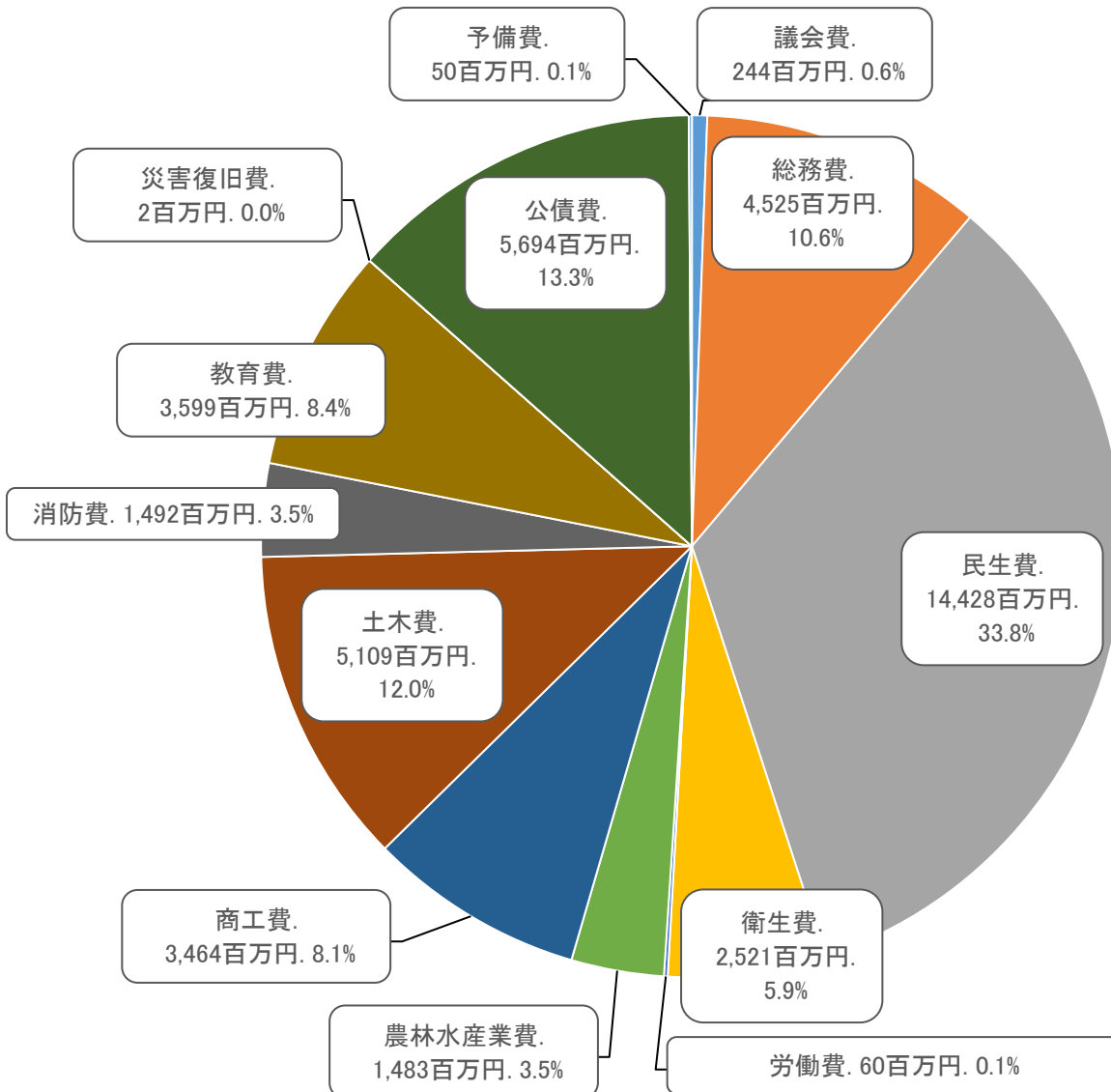
※百万円未満四捨五入により、構成比の合計が100%とならない場合があります。  
 ※百万円未満四捨五入により、金額の合計が一致しない場合があります。



## 歳出（目的別）

款	歳出項目	令和4年度(千円)	令和3年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	議会費	244,244	244,334	△90	0.0
02	総務費	4,525,344	4,488,314	37,030	0.8
03	民生費	14,427,578	13,945,712	481,866	3.5
04	衛生費	2,520,564	2,500,895	19,669	0.8
05	労働費	60,283	60,176	107	0.2
06	農林水産業費	1,482,697	1,515,421	△32,724	△2.2
07	商工費	3,464,078	3,436,111	27,967	0.8
08	土木費	5,108,541	4,902,178	206,363	4.2
09	消防費	1,492,272	1,475,181	17,091	1.2
10	教育費	3,599,385	3,241,723	357,662	11.0
11	災害復旧費	1,500	1,500	0	0.0
12	公債費	5,693,514	5,238,455	455,059	8.7
13	予備費	50,000	50,000	0	0.0
	計	42,670,000	41,100,000	1,570,000	3.8

### 歳出目的別内訳

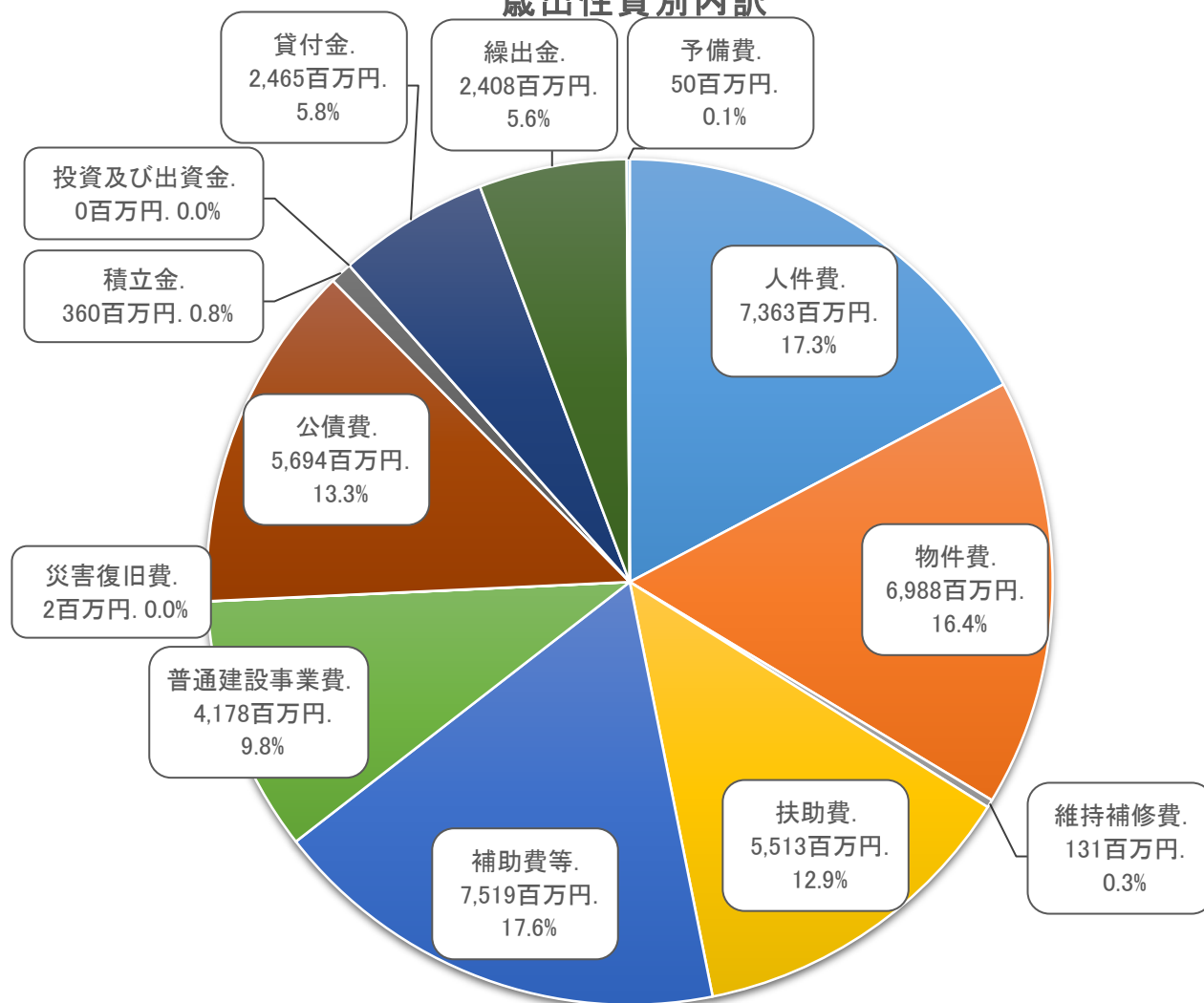


※百万円未満四捨五入により、構成比の合計が100%とならない場合があります。  
 ※百万円未満四捨五入により、金額の合計が一致しない場合があります。

## 歳出（性質別）

性質	令和4年度(千円)	令和3年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
人件費	7,363,112	7,471,123	△ 108,011	△ 1.4
物件費	6,988,268	6,298,109	690,159	11.0
維持補修費	130,503	113,282	17,221	15.2
扶助費	5,512,713	5,278,579	234,134	4.4
補助費等	7,519,463	7,614,182	△ 94,719	△ 1.2
普通建設事業費	4,178,029	3,719,971	458,058	12.3
災害復旧費	1,500	1,500	0	0.0
公債費	5,693,514	5,238,455	455,059	8.7
積立金	360,167	360,259	△ 92	0.0
投資及び出資金	0	0	0	-
貸付金	2,464,758	2,564,430	△ 99,672	△ 3.9
繰出金	2,407,973	2,390,110	17,863	0.7
予備費	50,000	50,000	0	0.0
計	42,670,000	41,100,000	1,570,000	3.8

### 歳出性質別内訳



※百万円未満四捨五入により、構成比の合計が100%とならない場合があります。  
 ※百万円未満四捨五入により、金額の合計が一致しない場合があります。

## ④ 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
安曇野市議会会議録調製等業務	令和5年度まで	9,692
安曇野市議会だより作成印刷業務	令和5年度まで	4,013
デマンド交通予約システム更新業務	令和5年度から令和9年度まで	45,834
庁内事務パソコン賃貸借	令和5年度から令和9年度まで	56,843
福岡市東区市民交流事業	令和5年度まで	2,637
長野県議会議員選挙執行業務	令和5年度まで	10,680
指定管理による明科ふきぼこの家管理業務（増額分）	令和5年度まで	858
指定管理による三郷すみれの郷管理業務（増額分）	令和5年度まで	621
三郷西部認定こども園備品等購入業務	令和5年度まで	8,700
三郷東部認定こども園用地造成工事	令和5年度まで	45,240
生きもの調査事業	令和5年度まで	2,751
安曇野市版レッドデータブック改訂事業	令和5年度まで	2,563
生産設備取得事業	令和5年度から令和6年度まで	8,008
堀金・明科地域小学校情報機器等賃貸借	令和5年度から令和9年度まで	56,907
堀金・明科地域中学校情報機器等賃貸借	令和5年度から令和9年度まで	40,275
安曇野市土地開発公社の借入金に対する金融機関への債務保証	令和5年度まで	165,500

## ⑤ 繰越明許費

(単位：千円)

事業名	金額	繰越理由
除雪融雪事業	24,136	凍結防止剤散布車購入について、年度内における車両の製造・納入が困難であるため

令和4年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	令和4年度 当初予算	令和3年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市一般会計	42,670,000	41,100,000	1,570,000	3.8
安曇野市国民健康保険特別会計	9,665,136	9,986,248	△ 321,112	△ 3.2
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,327,507	1,301,374	26,133	2.0
安曇野市介護保険特別会計	10,178,346	10,008,493	169,853	1.7
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770	2,050	△ 280	△ 13.7
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000	910	90	9.9
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030	1,080	△ 50	△ 4.6
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880	960	△ 80	△ 8.3
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130	900	230	25.6
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484	1,146,901	△ 1,144,417	△ 99.8
安曇野市有明荘特別会計	10,476	16,275	△ 5,799	△ 35.6
特別会計合計	21,189,759	22,465,191	△ 1,275,432	△ 5.7
総 計（一般会計+特別会計）	63,859,759	63,565,191	294,568	0.5

会 計 名 等	令和4年度 当初予算	令和3年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %	
安曇野市水道事業会計	収益的收入	2,283,564	2,302,472	△ 18,908	△ 0.8
	収益的支出	1,940,161	1,896,410	43,751	2.3
	資本的收入	154,568	161,979	△ 7,411	△ 4.6
	資本的支出	1,380,016	1,329,719	50,297	3.8
安曇野市下水道事業会計	収益的收入	4,224,398	4,297,701	△ 73,303	△ 1.7
	収益的支出	3,643,303	3,679,292	△ 35,989	△ 1.0
	資本的收入	1,005,421	882,004	123,417	14.0
	資本的支出	2,745,943	2,663,684	82,259	3.1

令和3年度

一般会計補正予算（第8号）の概要

令和4年3月議会提出

財政部財政課

# 令和3年度一般会計補正予算（第8号）の概要等

## 1 令和3年度一般会計補正予算（第8号）の編成方針等

### ○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を把握・分析し、令和3年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

#### 【歳入】

- ① 収入状況と予算額が乖離している（予測される）予算の補正

#### 【歳出】

- ① 事業費の確定により、明らかに不用額となる予算の補正  
 ② 国の経済対策など、年度途中で実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正  
 ③ 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正  
 ④ 翌年度当初からの事業実施のため、令和3年度中に対応が必要となる経費の補正  
 ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策として、速やかに実施が必要な事業の補正

## 2 補正予算見積状況

<b>補正予算額</b>	<b>17億1,900万円</b>
<b>補正前の予算額</b>	<b>473億9,900万円</b>
<b>補正後の予算額</b>	<b>491億1,800万円</b>

(参考)

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,719,000	458,095	806,200	105,620	349,085

### 3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
<b>市税</b>					
1	14	法人市民税現年課税分	1億5,000万円	一般財源	歳入見込みによる
2	14	市たばこ税現年課税分	4,000万円		
<b>地方交付税</b>					
3	14	普通交付税	6億1,441万7千円	一般財源	国の再算定による
<b>分担金及び負担金</b>					
4	14	団体営土地改良事業 分担金	1,152万2千円	団体営土地改良 事業	広域排水路監視システム 更新に対する負担金
5	14	耕地災害復旧事業負 担金	9,000万3千円	耕地災害復旧事業	令和3年8月豪雨災害に よる被災施設復旧に対す る受益者からの負担金
<b>使用料及び手数料</b>					
6	14	霊園使用料	405万円	霊園管理費	実績見込みによる
7	16	可燃ごみ処理手数料	392万円	清掃費	実績見込みによる
8	16	夜間急病センター診 療手数料	△896万8千円	夜間急病センター 運営費	実績見込みによる
<b>国庫支出金</b>					
9	16	児童扶養手当国庫負担金	△1,806万9千円	児童福祉総務費	負担金額の確定見込による
10	16	児童手当国庫負担金	△4,219万4千円	児童福祉総務費	負担金額の確定見込による
11	16	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	4,853万3千円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナウイルスワク チン接種の実施経費に対 する国庫負担金
12	18	新型コロナウイルスワ クチン接種体制確保事 業補助金	△1,251万円	ワクチン予防接種 事業	新型コロナウイルスワク チン接種の体制確保経費 に対する国庫補助金



番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
13	18	道路改良費補助金	7,462万8千円	社会資本整備総合 交付金事業	補助金の追加内示による
14	18	社会資本整備総合交付 金(公園分)	800万円	都市公園等維持管 理事業	交付金の追加内示等による
15	18	学校施設環境改善交 付金	1,242万5千円	・小学校施設改修事業 ・中学校施設改修事業	交付金の追加内示による
16	18	社会体育施設整備事業	4,692万円	社会体育施設管 理費	交付金の追加内示による
<b>県支出金</b>					
17	20	児童手当県費負担金	△754万5千円	児童福祉総務費	負担金の確定見込みによる
18	20	経営体育成支援事業補 助金	4,128万7千円	担い手支援事業	補助金の追加要望による
19	20	森林健全化推進事業補 助金	△961万円	松くい虫被害対策 事業	事業の確定による
20	20	団体営土地改良事業補 助金	2,102万7千円	団体営土地改良事業	広域排水路監視システム 更新に対する補助金
21	20	多面的機能支払推進交 付金	△2,739万9千円	多面的機能支払交 付金事業	交付金の確定見込みによる
22	20	耕地災害復旧事業費補 助金	2億1,835万7千円	耕地災害復旧事業	令和3年8月豪雨災害に よる被災施設復旧に対す る補助金
23	20	第6波対応事業者支援 交付金	1億835万円	・新型コロナウイルス 感染症対策事業 ・新型コロナウイルス 感染症対策宿泊施設関 連支援事業	まん延防止等重点措置に よる第6波事業者支援金 給付事業などに対する交 付金
<b>財産収入</b>					
24	22	市有地売払収入	912万7千円	一般財源	売払い実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
<b>寄附金</b>					
25	22	指定寄附金	40 万円	・ 林業振興事業 ・ 工業振興事業 ・ 新総合体育館建設事業	寄附実績による
26	22	企業版ふるさと納税	100 万円	児童館整備事業	寄附実績による
<b>繰入金</b>					
27	24	財政調整基金繰入金	△4億6,800万3千円	一般財源	財源調整による
28	24	堀金観光開発基金繰入金	△800 万円	ほりで一ゆ～運営事業	繰入先事業費の確定による
29	24	山岳環境整備基金繰入金	1,117 万 7 千円	施設管理整備事業	燕岳テント場トイレ整備事業への基金繰入
<b>諸収入</b>					
30	24	市町村振興協会交付金	368 万 5 千円	図書館費	交付決定による
31	24	制度資金保証料補給金返還金	1,464 万 1 千円	市制度資金貸付事業	繰り上げ償還等による返還金
32	26	スポーツ振興くじ助成金	△920 万円	・ 観光イベント事業 ・ 新総合体育館建設事業	事業費の確定による
<b>市債</b>					
33	26	旧合併特例事業債	5 億 4, 370 万円	消防施設維持整備事業	対象事業費の確定による △200 万円
				都市公園等維持管理事業	対象事業費の確定による △660 万円
				市道新設改良事業	対象事業費の確定による △1 億 1, 610 万円
				新総合体育館建設事業	対象事業費の確定による △2, 870 万円
				社会体育施設管理費	堀金総合体育館大規模改修工事の実施による ※交付金の追加内示による 6 億 9, 710 万円

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
34	26	公共事業等債	2,230 万円	社会資本整備総合交付金事業	道路改良事業の追加実施による ※交付金の追加内示による
35	26	防災対策事業債	△200 万円	非常備消防費	対象事業費の確定による
36	26	緊急自然災害防止対策事業債	6,080 万円	河川管理費	災害対応用排水ポンプ車の導入などによる
37	26	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	6,290 万円	社会資本整備総合交付金事業	道路等整備事業の追加実施 ※交付金の追加内示による 4,790 万円
				都市公園等維持管理事業	公園施設長寿命化事業の追加実施による ※交付金の追加内示による 1,500 万円
38	26	学校教育施設等整備事業債	1 億 1,850 万円	社会体育施設管理費	堀金総合体育館大規模改修工事の実施による ※交付金の追加内示による 9,380 万円
				・小学校施設改修事業 ・中学校施設改修事業	学校施設改修事業の追加実施による ※交付金の追加内示による 2,470 万円

#### 4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
<b>総務費</b>				
1	30	本庁舎管理費	836万3千円	組織改編に伴う庁内サイン変更工事など
2	32	文書管理費	550万円	郵便料の増による
3	34	基金積立金	4億6,266万9千円	国による普通交付税再算定による臨時財政対策債償還基金費分の積立など
4	36	電算管理費	△2,704万1千円	電算システム機器リース料の確定など
5	40	税務総務費	△5,240万円	法人市民税還付額の確定など
<b>民生費</b>				
6	46	母子福祉事業	△1,008万円	母子生活支援施設入所者の減など
7	48	老人福祉施設管理事業	△1,041万1千円	明科総合福祉センターエアコン更新工事費の確定など
8	48	後期高齢者医療事業	△1,367万円	繰出金の確定など
9	50	児童福祉総務費	△1億371万1千円	児童手当、児童扶養手当の確定など
10	52	保育政策費	△1,176万7千円	子育てのための施設等利用給付実績の確定など
11	52	認定こども園管理費	△5,921万9千円	保育士報酬の確定見込みなど
12	54	生活保護総務費	3,877万7千円	医療扶助費等国庫負担金の精算による返還金など
<b>衛生費</b>				
13	56	ワクチン予防接種事業	3,602万3千円	新型コロナワクチン追加接種の前倒しによる接種経費の増など
14	58	予防接種事業	423万9千円	感染症予防事業等国庫補助金の交付額確定による返還金など
15	58	産前産後支援事業	435万1千円	母子保健衛生費国庫補助金の交付額確定による返還金など

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
16	62	清掃費	906万1千円	可燃・不燃ごみの収集運搬費の増など
<b>農林水産業費</b>				
17	66	畑作園芸振興事業	313万3千円	凍霜害対策緊急支援事業費の計上
18	68	農村都市交流促進事業	△800万円	農家民宿推進事業におけるPCR検査補助金の減額
19	68	担い手支援事業	4,128万7千円	国の経営体育成支援事業による農業用機械等支援補助金の計上
20	72	団体営土地改良事業	2,685万5千円	広域排水路監視システム更新事業費の計上など
21	72	多面的機能支払交付金事業	△3,653万3千円	多面的機能活動支援補助金の確定による
<b>商工費</b>				
22	74	工業振興事業	△4,052万2千円	企業等支援助成事業費の確定などによる
23	74	市制度資金貸付事業	1,681万5千円	新型コロナウイルス対策特別資金の融資実行額増に伴う信用保証料の増額など
24	74	新型コロナウイルス感染症対策事業	2億6,300万円	まん延防止等重点措置による事業者への経済支援として支援金給付(1事業者につき10万円)の実施経費
25	76	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	3,600万円	コロナ禍における消費喚起として、観光事業者等による市内誘客に対する助成経費
26	76	施設管理整備事業	1,056万1千円	有明荘指定管理者からの納付金減免(新型コロナウイルス対策による)に伴う特別会計繰出金の増など
<b>土木費</b>				
27	80	市道新設改良事業	△1億3,320万円	事業費の確定などによる
28	80	社会資本整備総合交付金事業	1億4,922万6千円	国交付金の追加内示による事業追加(道路舗装修繕、橋梁修繕など)

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
29	82	河川管理費	6,088万8千円	豪雨災害時に発生する内水氾濫に対応するため、排水ポンプ車、可搬ポンプなどの購入経費
30	84	新総合体育館建設事業	△4,740千円	体育館用備品購入費の確定など
31	84	下水道事業	△4,805万9千円	下水道事業繰出金の確定による
<b>消防費</b>				
32	88	非常備消防費	△1,577万円	新型コロナウイルス感染拡大によるポンプ操法等訓練中止などによる報償費の減
<b>教育費</b>				
33	90	学校支援員配置事業	△950万円	学校配置支援員への人件費確定など
34	90	中部給食センター費	240万円	光熱水費高騰による増額
35	92	小学校施設改修事業	3,735万円	国交付金の追加内示による小学校施設改修工事（豊科南小学校、豊科北小学校）の実施など
36	94	中学校施設改修事業	4,351千円	国交付金の追加内示による小学校施設改修工事（堀金中学校）の実施など
37	100	社会体育施設管理費	8億7,470万3千円	国交付金の追加内示による堀金総合体育館大規模改修工事の実施など
<b>災害復旧費</b>				
38	104	耕地災害復旧事業	3億40万円	令和3年8月豪雨災害により被災した水利施設（豊科光頭首工、重光堰頭首工）の復旧工事費など
<b>参考</b>				
39	107	職員人件費 （報酬・給料・手当・共済）	△1億446万8千円	報酬（△7,060万7千円） 給料（20万円） 手当（△3,426万1千円） 共済（20万円）

## 5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

### 1 追加

番号	事業名	金額	繰越理由
1	市民総務費	459万2千円	住民基本台帳法改正に伴う住民基本台帳システムの改修について、国の予算が繰越されたことにより、年度内での事業完了が困難となったため
2	農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）	3,600万5千円	広域排水路監視システムの更新について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難となったため
3	プレミアム付商品券事業	3,379万円	プレミアム付商品券事業について、消費喚起等による期間延長が必要となったため
4	飲食店等応援給付金等事業（第6波事業者支援金給付）	1億500万円	第6波事業者支援金の給付について、県の予算が繰越されたことなど、給付について年度繰越が必要であるため
5	宿泊施設応援給付金等事業（安曇野あんしん旅キャンペーン）	3,600万円	安曇野あんしん旅キャンペーンについて、県の予算が繰越されたことなど、助成支援について年度繰越が必要であるため
6	燕岳テント場トイレ整備事業	6,684万2千円	燕岳テント場トイレ改修工事について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難となったため
7	市道新設改良事業（交付金）	4,862万6千円	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
8	道路橋梁修繕事業（交付金）	1億60万円	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため

番号	事業名	金額	繰越理由
9	河川管理事務	6,088万8千円	豪雨災害時における内水氾濫への対応として排水ポンプ車等を整備するが、納品に時間を要し年度内での事業完了が困難であるため
10	都市再生整備計画事業（明科駅周辺）	2億3,134万1千円	明科駅周辺地域の整備について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難となったため
11	公園施設長寿命化事業	3,200万円	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
12	豊科南小学校施設改修事業	2,918万9千円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
13	豊科北小学校施設改修事業	816万1千円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
14	堀金中学校施設改修事業	4,351万円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
15	堀金総合体育館大規模改修工事	8億7,457万3千円	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
16	耕地災害復旧事業	3億866万1千円	令和3年8月豪雨災害により被災した耕地施設（豊科光頭首工、重光堰頭首工）について、国の予算が繰越されたことなど、年度内での事業完了が困難であるため



## 6 債務負担行為

以下のとおり、債務負担行為の補正を行います。

### 1 追加

番号	事項	期間	限度額	内容
1	堀金支所空調機更新工事	令和4年度まで	1億462万円	空調機更新工事の早期着手のため
2	安曇野市庁舎間メール便等業務	令和4年度まで	294万1千円	4月1日から運用のため、今年度による契約が必要となるため
3	コミュニティーFM市政情報放送業務	令和4年度まで	792万円	4月1日から運用のため、今年度による契約が必要となるため
4	生産設備取得事業（令和3年度第4期追加分）	令和4年度から令和5年度まで	622万6千円	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
5	観光振興ビジョン策定支援業務	令和4年度まで	370万7千円	観光振興ビジョン策定について早期着手が必要のため
6	第4弾宿泊施設応援券作成換金業務	令和4年度まで	6,100万円	宿泊施設応援券作成換金業務について、早期着手が必要のため
7	マウンテンバイクコースオープニングイベント業務	令和4年度まで	207万4千円	マウンテンバイク事業の早期着手のため
8	レンタル用マウンテンバイク購入業務	令和4年度まで	74万7千円	マウンテンバイク事業の早期着手のため

### 2 変更

番号	事業名	補正前		補正後		変更の理由
		期間	限度額	期間	限度額	
1	地域経済牽引企業工場用地取得事業	令和4年度から令和5年度まで	1億4,864万5千円	補正前と同じ	1億5,221万円	補助額の変更による

### 3 廃止

番号	事業名	補正前		補正後		変更の理由
		期間	限度額	期間	限度額	
1	プレミアム付商品券事業	令和4年度まで	3,379万円	—	—	事業計画見直しのため

## 【参考】

## 令和3年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第8号)	47,399,000	1,719,000	49,118,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	10,061,815	△240,149	9,821,666
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,326,944	△26,869	1,300,075
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,163,369	993	10,164,362
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	2,050	524	2,574
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	910	1	911
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,080	△175	905
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	960	△28	932
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	900	△129	771
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	1,137,916		1,137,916
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	16,275	0	16,275
特別会計合計	22,712,219	△265,832	22,446,387
総 計 (一般会計+特別会計)	70,111,219	1,453,168	71,564,387

会 計 名 等		補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計 補正予算	収益的収入	2,302,472	1,858	2,304,330
	収益的支出	1,896,410	8,194	1,904,604
	資本的収入	161,979	0	161,979
	資本的支出	1,379,719	0	1,379,719
安曇野市下水道事業会計 補正予算	収益的収入	4,297,701	2,396	4,300,097
	収益的支出	3,679,292	△13,850	3,665,442
	資本的収入	882,004	△41,696	840,308
	資本的支出	2,663,684	△53,491	2,610,193

## ささえあいプレミアム商品券申し込みを追加募集します。

安曇野市では、令和4年1月31日まで受け付けた「ささえあいプレミアム商品券」の申し込みが、予定販売セット数まで達しなかったことから追加募集（2次募集）を行います。

### 1. 追加募集（2次募集）期間・商品券セット数

令和4年2月17日（木）から24日（木）まで

1次募集残 6,876 セット分

### 2. 申し込み方法

ながの電子申請サービスで申し込み

[https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList\\_initDisplay.action](https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_initDisplay.action)

### 3. 申し込み対象者・申し込み可能数

（1）市内在住者（1家族 2セットまで）

1次募集への応募の有無は問いません

（2）当選者には3月3日（木）に引き換え用はがきを送付

（申し込み多数の場合は抽選し当選者へ送付します。）

### 4. ささえあいプレミアム商品券について

新型コロナ対策として、落ち込んだ消費の影響で苦しい状況にある市内事業者を支援するためプレミアム付き商品券「ささえあいプレミアム商品券」を販売します。

①プレミアム率30%、1セット13,000円分を10,000円で販売

販売総数：50,000セット（販売期間R4.2.18.～3.18.）

②利用期間：令和4年2月18日（木）から4月30日（土）まで

③市内登録店舗約700店で利用可能

#### 【問い合わせ先】

安曇野市商工会 穂高商工会館 電話 87-9750

安曇野市商工観光部商工労政課 電話 71-2041

# 改正案ポイントのご案内

令和4年4月1日から施行予定

男女だけにとどまらず、国籍や民族の違い、性的指向・性自認(性同一性)に関することも含めた施策を推進するための改正を行うものです。

## 1 条例名

●現行

安曇野市男女共同参画推進条例

●令和4年4月1日～

安曇野市多様性を尊重し合う

共生社会づくり条例

## 2 基本理念

- (1) 全ての人々が、多様性を認め合い、人権が尊重され、尊厳を持って生きることができること。
- (2) 全ての人々が、自らの意思に基づき個性及び能力を発揮し、多様な生き方を選択することができること。
- (3) 全ての人々が、あらゆる分野の活動において共に参画し、責任を分かち合うこと。

### 3 差別的取扱いの禁止等

差別的取扱いの 禁止等	令和4年4月1日～	現行
	<p><u>年齢、性別等「生物学的な性別及び性自認（※1）並びに性的指向（※2）の違いをいう。」又は国籍、民族等の異なる人々の文化的な違い、障がいの有無等による不当な差別的取扱いをすることにより、他人の権利利益を侵害してはならない。</u></p>	<p><u>性別による差別的取扱いをしてはならない。</u></p>
<p><u>公衆に表示する情報において、年齢、性別等の違い又は国籍、民族等の異なる人々の文化的な違い、障がいの有無等による不当な差別を助長することのないよう留意しなければならない。</u></p>	<p><u>公衆に表示する情報において、性別による固定的な役割分担又は男女間の暴力等を助長し、又は連想させるような表現及び過度の性的な表現を行わないよう努めなければならない。</u></p>	

※1 性自認・・・自己の性別についての認識をいう。

※2 性的指向…人の性的関心についての概念をいう。

# 松本平ゼロカーボン・コンソーシアム の設立について

2022年1月


松本平ゼロカーボン・コンソーシアム

設立準備会

[中核団体：松本市・信州大学]

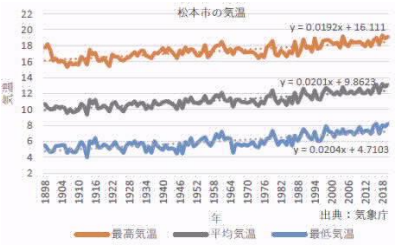
# ➤ 設立の経緯・経過と目的

**〈世界的な社会課題となった気候変動問題〉**  
 2015年 パリ協定  
 2018年 IPCC「1.5℃報告書」  
 2021年 気候変動枠組み条約COP26(英・グラスゴー)



(Photo: UNFCCC)

**〈日本国内においても対策が急務〉**  
 政府 2050年までの「カーボンニュートラル」を宣言(2020年10月)  
 長野県 気候非常事態宣言(2019年12月)、脱炭素社会づくり条例(2020年10月)、長野県ゼロカーボン戦略(2021年6月)



(松本市の気温は100年あたり2.01℃上昇しており、日本の平均(同1.26℃上昇)よりも上昇幅が大きい。)  
 出所: 松本市温暖化適応策専門部会資料

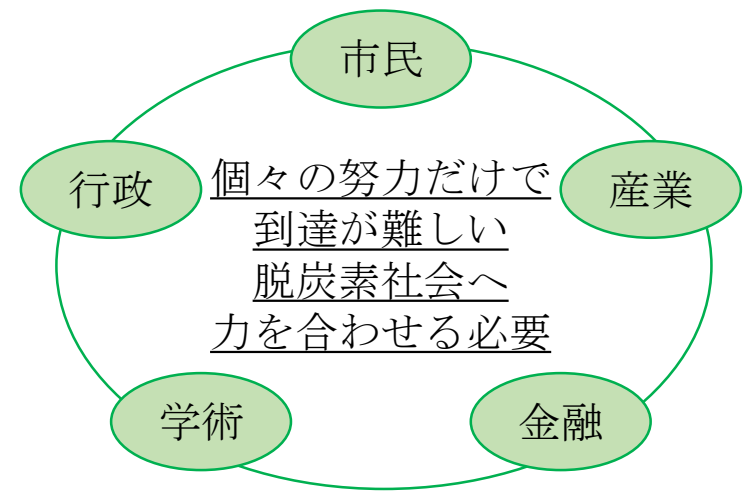
**〈松本市における気候変動政策〉**  
 2011年 松本市地球温暖化対策実行計画  
 2016年 同改訂・再生可能エネルギー地産地消推進計画  
 「パートナーシップ推進組織による再エネ事業推進支援」が明記  
 2019年 竜島温泉せせらぎの湯に木質チップボイラー導入  
 2020年 気候非常事態宣言  
 2021年 乗鞍高原が日本初の「ゼロカーボンパーク」に登録  
 次期地球温暖化対策実行計画の策定に取り組む

**〈信州大学における環境・サステナビリティの活動〉**  
 2001年 国公立大学として初のISO14001認証を取得(工学部)  
 2004年 「環境マインドをもつ人材養成」文部科学省特色GP採択  
 2017年 ISOの枠にとどまらない環境マネジメントシステムを発足  
 2019年 全学横断特別教育プログラム「環境マインド実践人材養成コース」を開始  
 UI Green Metric World University Rankingsにおいて世界38位、国内では3年連続1位(2018~2020年)の評価を獲得

## 〈世界で求められる取り組み〉

1. 化石燃料由来のエネルギーを自然由来のものに替えていく(エネルギー転換)
2. 必要最小限のエネルギー使用で済むライフ&ビジネススタイル(エネルギー効率化)
3. エネルギー転換とエネルギー効率化が合理的に進む社会のしくみづくり(インフラ)

**〈2021年7月から進めた検討〉**  
 設立準備会: 地域内外の知見を結集  
 松本商工会議所、松本ガス株式会社、エア・ウォーター株式会社、ENEOSホールディングス株式会社、八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、環境エネルギー政策研究所、国立大学法人信州大学、松本市



## 〈私たちの思い〉

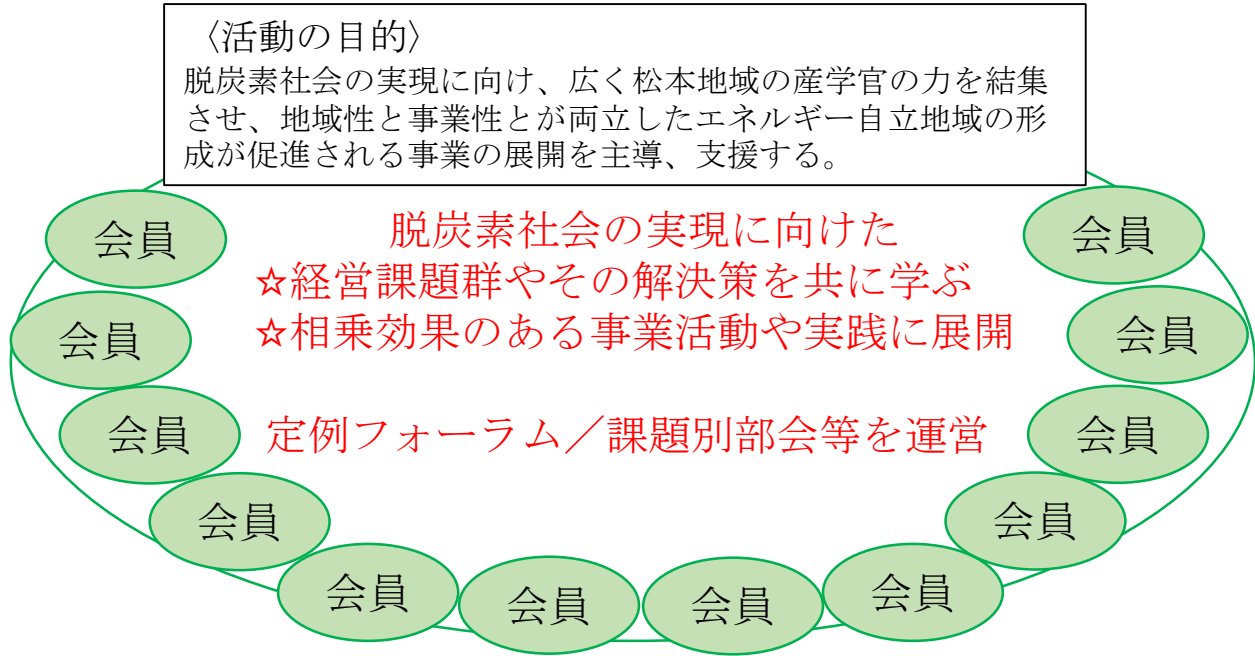
- ◆ 恵まれた信州・松本平の自然環境と自然資源の価値を損なうことなく、未来に継いでいきたい。
- ◆ 世界的な社会課題への取り組みを先導しつつ、暮らしをより豊かで快適に、地域の産業をより活力ある姿に変貌させていきたい。

## 〈活動の目的〉

脱炭素社会の実現に向け、広く松本地域の産学官の力を結集させ、地域性と事業性とが両立したエネルギー自立地域の形成が促進される事業の展開を主導、支援する。



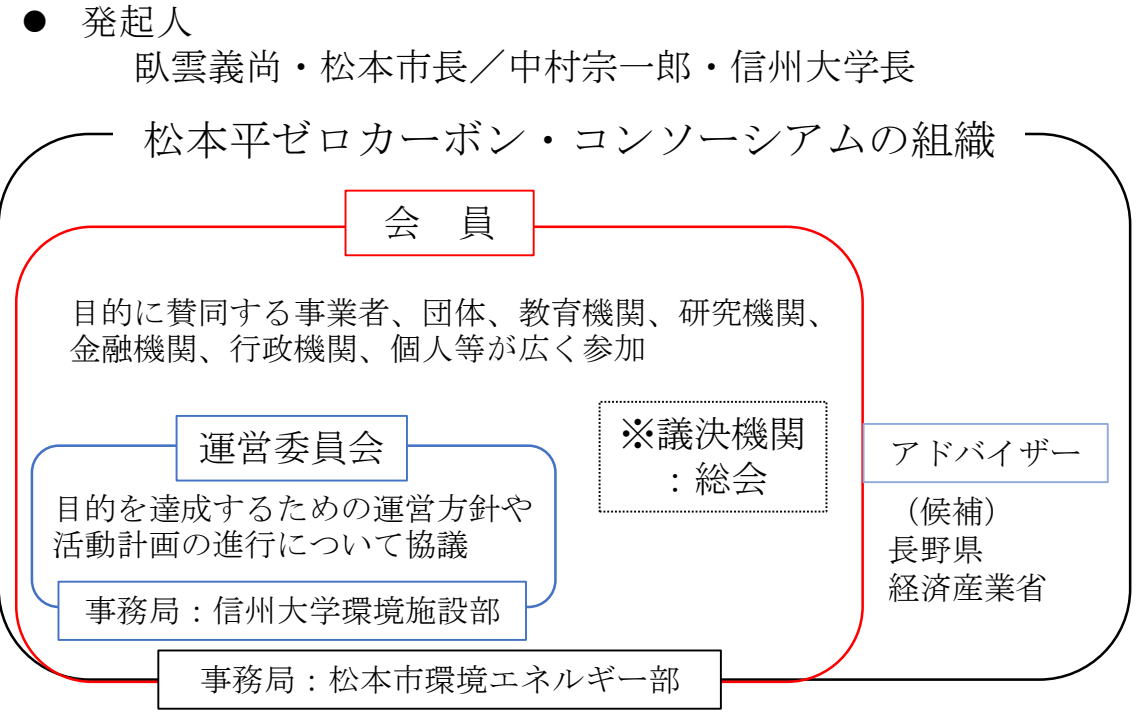
# 活動内容と運営体制



## 〈活動内容（案）〉

1. 地域主導型のエネルギー事業の確立  
 テーマ例：地域新電力による域内再エネを用いた地域経済循環、VPPやマイクログリッド等を用いた地産地消型サービスの事業化検討・実装
2. 再生可能エネルギーの導入  
 テーマ例：初期費用ゼロのPPA型設備や営農型太陽光発電の普及、水力・地熱・木質バイオマス等の再生可能エネルギーの最大限導入に向けた課題解決
3. 住宅・ビル等の省エネ技術開発と普及  
 テーマ例：新築建造物ZEH・ZEB化の加速、既存建造物の改修、あらゆる設備の省エネ化に向けた技術・課題解決
4. EV（電気自動車）・FCV（燃料電池自動車）等の普及  
 テーマ例：地域内最大のCO2排出源である運輸部門の排出量削減に向けたEV・FCVやマイクロモビリティの導入推進、普及のためのインフラ整備
5. その他、脱炭素社会の実現のために必要な活動

## 〈運営体制〉



## 役員（予定）

会長	信州大学	副会長
副会長	松本市	副市長
（周辺自治体の参画も歓迎します）		
副会長	松本ガス	社長
監事	（金融機関より選出の予定）	
運営委員	設立準備会コアメンバーを中心に、会員の互選によって選出	



# 活動の具体的展望



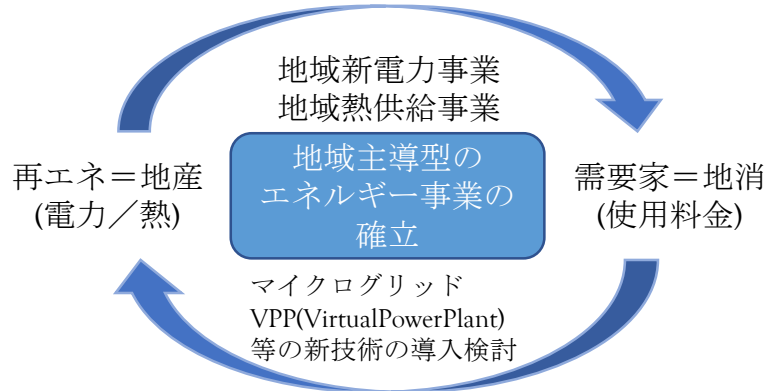
湘南のカーボンフリー  
(先進例：湘南電力)



(先進例：飯田まちづくり電力)

## 【現状】

- ★地域のエネルギー費用は多くが域外へ流出 (化石燃料依存、従来の電力システム)

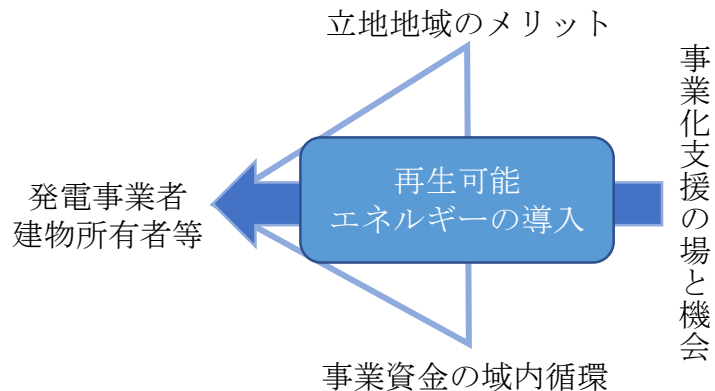


## 【効果】

- ☆地域内経済循環(雇用創出、収益の地域還元等)
- ☆災害時にも安全安心な暮らし

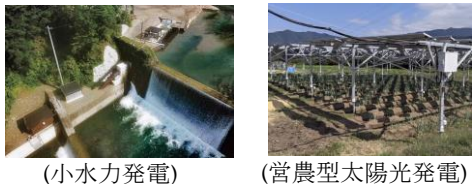
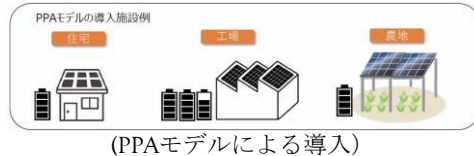
## 【現状】

- ★松本地域の豊富な地域資源を十分に活かしていない
- ★無理なく、大量導入できる仕組みを創っていない

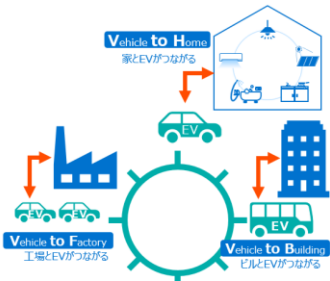


## 【効果】

- ☆再エネの大量導入による脱炭素社会づくり
- ☆地域内事業創出、エネルギー自給率の向上



(木質チップボイラー)



のりくら高原ミライズ

## 【現状】

- ★長野県内では運輸部門は最大の二酸化炭素排出源

化石燃料に依存した運輸

産学官連携による効率的導入  
地産エネルギーによる充電

EV・FCV等の普及

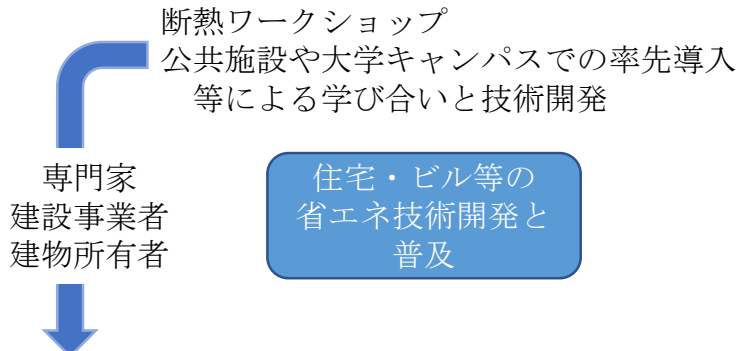
モビリティの脱炭素の実現  
地域にメリットをもたらす

## 【効果】

- ☆温室効果ガスの効果的かつ大きな排出削減
- ☆観光地等での率先導入による地域付加価値の向上
- ☆「動く蓄電池」としての役割による災害時電力確保

## 【現状】

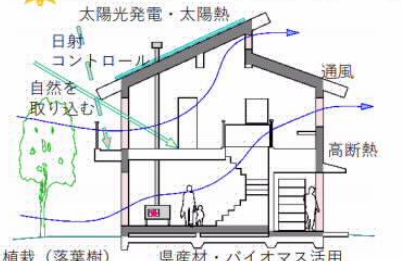
- ★長野県ゼロカーボン戦略では2030年に新築建造物のZEH・ZEB化の方針が決まっている
- ★地域内の事業者の施工技術は確立していない



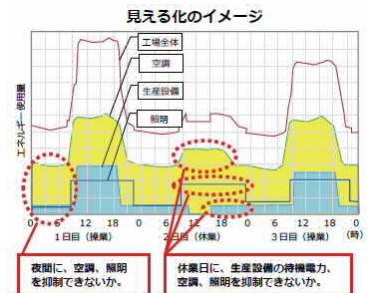
## 【効果】

- ☆エネルギー使用の効率化と総量減
- ☆ヒートショックの減少による快適・安心な生活環境
- ☆地域内事業者の施工能力と付加価値の向上

## 【信州型健康ゼロエネ住宅のイメージ】



(信州型健康ゼロエネ住宅(仮称) 推進指針検討専門委員会資料)



『信州ゼロカーボンBOOK事業者編』

# ▶ 世界における同種の取り組み事例



ドイツ ヘッセン州北部カッセル市を拠点とする  
deENet (ディーネット)  
<https://www.deenet.org/>

\*分散型エネルギー技術、エネルギー効率化、気候保護のためのネットワーク組織  
\*2003年、カッセル大学の分散型エネルギー技術研究所(IdE)が中心となり設立

## \*活動項目

革新的なプロジェクト実施のサポート  
資金調達プログラムに関するアドバイスと資金調達支援  
ネットワーク管理  
再生可能エネルギーの使用・効率の改善に関する情報・知識の伝達  
新しいビジネスモデルの立ち上げ促進・開発  
イベント管理・広報  
自治体・企業・エネルギー協同組合などに対する助言

## \*100を超える組織・機関が参画

ベンチャー企業、中小・大企業  
研究機関  
地方自治体 (ヘッセン州北部地区、カッセル市、州、連邦機関など)  
個人 など100を超える組織・機関

## ◆活動例 Barcamp Renewables

- 再エネに関する活動の発表／関係者の情報交換・ネットワーキング
- プロジェクトに関する活発な議論、講義、情報交換、およびソーシャルメディアを介して幅広い聴衆に届く効果的なコンテンツを奨励



## 参画主体の多様な業種



バイオ  
エネルギー



電気自動車



エネルギー  
高効率の生産



エネルギー  
高効率の建築



地熱



熱供給  
システム



持続可能な  
地域開発



太陽エネルギー



他のサービス



水力発電



風力



熱供給

## ◆活動例 北ヘッセン エネルギー転換憲章

- ヘッセン州北部の地方自治体に、将来のエネルギー転換活動の共通の目標と方向性を示す取り組み
- 電力、熱、モビリティの各分野を対象とし、政策支援とフォローアップを実施

参加者の概要



## ➤ 会員について

- 松本平ゼロカーボン・コンソーシアムの目的に賛同する事業者、団体、教育研究機関、金融機関、行政機関、個人等が広く参加することができます。
- 会員は、企業会員、地域会員（自治体・商工会議所・JA等）、学会会員（学術・研究・教育機関）、個人会員の4つの種別に分かれます。
- 入会希望者は、事務局（松本市環境エネルギー部）に申し込み、登録されることで、コンソーシアム主催の定例フォーラムや課題別部会等に参画可能です。
- ご入会の際には、コンソーシアム運営経費や定例フォーラムの開催経費等の確保を目的に、下記の会費を申し受けます。
  - 企業会員 年会費10,000円
  - 個人会員 年会費 5,000円
  - 地域・学会会員 会費無料
- 会員の皆様には、松本地域ひいては日本社会および世界の脱炭素社会の実現に向けて、自らの経営課題群の達成・解決に主体的に取り組むだけでなく、協働・連携の輪に積極的に加わっていただくことをお願いいたします。この輪が新たな協業や価値創造の機会となるよう、事務局・運営委員会は力を尽くす所存です。

### 〈目的と活動内容（案）から想定される会員の業種の例〉

- ❑ 事業活動や自社設備において省エネ(エネルギー効率化)や再エネ導入(エネルギー転換)を進めていきたいと考えているあらゆる業種。例えば製造業、卸業、小売業、宿泊・観光業、サービス業、医療・福祉、金融・保険、等の業種。
- ❑ 電気・ガス・熱供給・農林業等のエネルギーインフラ整備や再生可能エネルギーの生産に関わる業種。
- ❑ 情報通信等のシステム開発に関わる業種。
- ❑ 建設に関わる業種（総合工事、設備工事等を幅広く含む）。
- ❑ 運輸・交通に関わる業種。
- ❑ 温室効果ガス排出量の大きな事業者、ならびにサプライチェーンや顧客・投資家から脱炭素型経営への転換を求められている事業者。
- ❑ ゼロカーボン社会の実現に向けて事業活動を展開させていきたい事業者・団体・教育機関・研究機関・行政機関・個人 など

ご入会を検討いただける方は下記までご連絡ください。  
設立趣意書や入会申込書をお届けいたします。

- 松本市環境エネルギー部 環境・地域エネルギー課 担当 吉田
  - 電 話 0263-34-3268
  - F A X 0263-34-3202
  - メー ル s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp